

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第1回 精神部会

開催日時

平成30年5月9日(水) 13:30~15:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所健康づくり支援課・福祉課、中野市福祉課、飯山市保健福祉課、木島平村民生課、栄村健康支援課、北信病院、佐藤病院、デイホームこころ、ふっくら工房ふるさと、飯山市地域活動支援センター、つくしの家、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①部会長・副部会長の承認
- ②自立支援協議会組織図等の確認
- ③部会の目的の検討
- ④今年度の活動内容の検討
- ⑤今年度の開催日程の確認

会議で話し合われた事

①部会長・副部会長の承認

【部会長】栄村健康支援課 樋口祐介氏 【副部会長】NPOこころ 荻原悦子氏

※部会長は市町村、副部会長は事業所で持ち回りとし、2年交代で行っていくことを昨年度の部会で合意。

②自立支援協議会組織図等の確認

H30年度の北信地域障がい福祉自立支援協議会組織図等について確認。

③部会の目的の検討

精神障がいの方が、住み慣れた地域を拠点とし、ご本人の意向に即して充実した生活を送ることができるよう、入院中から医療・保健・福祉等で連携して支援が行える体制を構築していく。更に、啓発活動等を行い、安心して暮らし続けていける地域づくりを目指す。

④今年度の活動内容の検討

1、長期入院者等との面談(佐藤病院)

今年度の対象者は25名程。市町村保健師、県保健師、基幹相談で佐藤病院へ伺い、対象の方と面談を行い、退院への動機づけ等を行っていく。⇒第2回部会で日程調整を行う。

2、事例検討

- ・地域移行の事例。本人の気持ちの揺らぎがあり、スムーズに進まない事例(佐藤病院) ⇒第2回部会
- ・グループホームを利用する中で体調も安定し、現在はグループホームを卒業して、アパートでの生活を始めた事例(こころ) ⇒第3回部会
- ・その他、高齢者分野と連携が取れ上手くいった事例、関係機関の連携で地域での暮らしが継続できている事例等、今後の部会の中で希望を聞きながら決めていく。

3、地域へ向けた啓発・研修

昨年度は「もしかして発達障がい?!」をテーマに中野市を会場に開催。多くの方にご参加いただいた。今年度については、第2回部会でグループワークを行い、テーマや内容を検討したいので、次回までにそれぞれイメージを考えておく。

4、仲間としゃべろう会虹

月1回継続。中野会場、飯山会場で隔月開催。

5、精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議

第5期障害福祉計画において、「精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場」を設置することになっており、その場を精神部会とすることを、昨年度末の部会で承認。今回の部会では、改めて北信保健福祉事務所福祉課より、説明を受ける。新しく何かをするというよりは、これまでの部会活動内容を継続することで必要な協議が行え、新たな展開や地域づくりにつながる事を確認。

6、H29年度第2回自立支援協議会で行った「誰もが住みやすい街づくり」グループワークから抽出された地域課題の検討 ⇒ 5と兼ねて検討

7、暮らす場の確保等の課題について、新しく始まった事業「長野県あんしん創造ねっと」の学習会

8、昨年度完成し配布した、資源マップの見直し ⇒ 第2回部会で行い、修正を加える。

9、地域活動支援センターの市町村を越えた相互利用 ⇒ まずはニーズ把握から

⑤今年度の開催日程の確認

第2回 7/25(水) 13:30~15:00

第3回 9/12(水) //

第4回 11/2(金) //

第5回 1/30(水) //